

事務連絡
平成23年8月12日

関係者 各位

関東東海北陸農業試験研究推進会議
関東東海・水田作畑作部会 事務局

平成23年度 関東東海北陸農業試験研究推進会議
関東東海・水田作畑作部会 冬作研究会（麦類奨励担当者会議を含む）に関する連絡

標記会議の開催については別途公文でお知らせいたしておりますが、別紙1の開催要領により冬作研究会を開催いたします。

本会は、今年度より「冬作研究会」として開催することになり、重点検討事項の検討および新品種候補、新配布系統と品種決定に関する情勢報告を主体に実施することになりました。従って、昨年までとは異なり、本会では研究成果情報の検討、ならびに今後推進すべき研究問題および部会に対する要望事項に関する論議は実施しません。

研究会の運営に当たっては試験担当者を中心とした発表、意見交換を行う予定であり、試験担当者の出席についてご配慮をお願いします。会議資料の作成においては別紙2を参照し、資料はファイルを電子メールに添付する形で提出していただくようお願いします。

記

1. 提出資料、締め切り一覧

提出資料名	様式	提出ファイルの形式	提出期日
会議・懇親会・宿泊申込書	様式A	Excel	8. 29
試験研究課題名	様式B	Excel	8. 29
成績・計画概要集	中央農研ホームページ 研究交流の広場 参照	PDF	9. 2
奨励品種決定調査試験概要 奨励品種決定調査事業の現状	別添3参照	Wordまたは一太郎、 PDF	9. 2
新品種候補 新配付系統 育種経過概要 配付系統の累年成績	別添4参照	Wordまたは一太郎、 PDF	9. 2

研究成果情報、成績・計画概要集の書き方、様式等は中央農研ホームページ 研究交流の広場にある様式などを参照してください。

<http://narc.naro.affrc.go.jp/chousei/kouryuka/index.htm>

その他の様式等のファイルは作物研、中央農研については事務局に請求してください。

県においては、各県連絡責任者に送付します。メールに添付して送ることも可能ですので、事務局にご連絡下さい。

2. 送付先（事務局）

中央農業総合研究センター 温暖平坦地水田輪作研究（関東水田輪作研究）グループ 渡邊 和洋
〒305-8666 つくば市観音台 3-1-1

e-mail : kanto-suiden@naro.affrc.go.jp

TEL : 029-838-8822 FAX : 029-838-8484

別紙 1

平成 23 年度 関東東海北陸農業試験研究推進会議
関東東海・水田作畑作部会 冬作研究会 開催要領

関東東海北陸農業試験研究推進会議
関東東海・水田作畑作部会長 中央農研 生産体系研究領域長 渡邊好昭
同副部会長 作物研 稲研究領域長 根本博

1. 趣旨

関東東海地域における冬作物の生産性や品質の向上、生産体系の改善を図るための研究計画や試験研究戦略について検討し、作物育種研究、栽培・品質研究及び作業技術体系を核とした試験研究の情報交換や課題化の推進を行う必要がある。ここ数年来、播種時期や収穫時期の降雨による作業の遅延や収穫の遅れ、春先の低温による生育の停滞など、気象変動による生育・収量・品質への影響が顕著になっている。そこで、近年の気象変動の特徴と麦類の生産に及ぼす影響、生産現場における生育・収量・品質の現状、さらには気象変動に対する栽培管理の対応技術について検討し、試験・研究への方向や研究課題の設定につなげるための議論を行う。

2. 開催日時 平成 23 年 9 月 15 日（木） 13：15～16 日（金） 12：00

3. 開催場所 中央農業総合研究センター 大会議室

4. 議 事

1) 開会挨拶（9/15、13：15～30） 水田作畑作部会長

2) 重点検討事項の検討（13：30～17：00）

「気象変動が麦類の生産に及ぼす影響と、収量・品質安定化のための対応技術」

(1) 「近年の気象変動と小麦作への影響について」

中央農業総合研究センター 情報利用研究領域

主任研究員 中園 江

(2) 「茨城県での麦類の登熟期間中における気象要因と子実の充実程度について」

茨城県農業総合センター農業研究所 水田利用研究室

技師 寺門ゆかり

(3) 「栃木県における気象変動による麦類の生育への影響と安定生産にむけた技術対応」

栃木県農業試験場 作物技術部 麦類研究室

主任研究員 鈴木康夫

(4) 「埼玉県からの報告(演題未定)」

埼玉県農林総合研究センター 水田農業研究所

主任研究員 箕田豊尚

(5) 「三重県におけるコムギ黒節病の発生状況とその対策技術について」

三重県農業研究所 作物研究課

主任研究員 山川智大

(6) 総合討論

3) 新品種候補、新配付系統と品種決定に関する情勢報告（9/16、9：00～11：00）

4) その他（11：00～12：00）

5. 参集範囲：農林水産技術会議事務局、関東農政局、東海農政局、関東東海地域都県農業関係試験研究機関、普及機関及び行政部局の関係者、作物研究所、中央農業総合研究センター、その他部会長が必要と認めた者

6. 連絡先 (事務局)

中央農研 温暖平坦地水田輪作研究 (関東水田輪作) グループ 渡邊和洋

電話：029-838-8822 FAX：029-838-8484

E-mail: kanto-suiden@naro.affrc.go.jp

7. その他

資料作成、参加申し込み、その他については、別途事務局より連絡する。

今年度の当研究会における懇親会は、例年の実施している共同利用施設食堂が東日本大震災の影響で利用できないため、市内のホテルでの開催となることにご留意ください。

なお、昼食については、いつもどおり共同利用施設食堂をご利用いただけますが、夕食は予約制 (13 時頃までに)、さらに朝食の営業は休止しております。

平成23年度 関東東海北陸農業試験研究推進会議
関東東海・水田作畑作部会 冬作研究会 会議資料の作成要領

1. 成績・計画概要集

- 1) 試験研究課題名は様式Cに記入し、8月25日までに事務局宛に提出して下さい。この試験研究課題名は、成績・計画概要集の目次、索引の作成にも利用しますので、キーワードを5つ以内で記入して下さい。
- 2) 「成績・計画概要集」は、概要書様式(上記 中央農研ホームページ研究交流の広場)を参照して作成して下さい。なお、試験研究成績・計画概要集としてCD-ROMを作成し関係先に配布することに了解していただけない場合には、提出期限までに事務局にご連絡下さい。
- 3) 課題の区分については、関東東海>水田作畑作>冬作>作物分類-課題分類番号-場所分類番号-通し番号の順に記載します。

(例 関東東海 >水田作畑作 >冬作物 >小麦-1-A1-1)

課題分類毎に県(場所)の通し番号を記入して下さい。

[作物分類] 2種類以上の作物を供試した場合は例えば小麦・大麦のように併記する

小麦 (ライ小麦を含む)

大麦 (六条大麦, 二条大麦, 裸麦を含む)

えん麦

ライ麦

なたね

[課題分類番号]

1 育種関係

2 奨励品種決定事業の現状、成績概要及びこれに準ずる試験

3 栽培(生理生態, 品種選定, 耕種法, 生育障害, 生育診断調節, 収穫乾燥)

4 品質, 利用加工

5 施肥, 土壌管理

6 病虫害, 雑草

7 作付, 作業体系(実証試験, 機械化等)

8 その他

[場所分類番号]

A 作物研

B 中央農研

C 茨城県

D 栃木県

E 群馬県

F 埼玉県

G 千葉県

H 東京都

I 神奈川県

J 山梨県

K 長野県

L 静岡県

M 岐阜県

N 愛知県

O 三重県

なお、県内で複数の場所などを区別する必要がある場合は K1, K2・・・のように整理して下さい。

(例 K1:農事試, K2:中山間農試)

4) 成績・計画概要は偶数ページになるようにし、ページ番号は付けないで下さい。提出前にPDF化したファイルをプリントアウトして、PDF化した際のミスが無いことを確認してから送付するようにお願いします。

5) ファイル名

PDFファイル名は、成績・計画概要の「課題分類番号－場所分類番号－通し番号」として下さい。半角アルファベット(A-Z)、半角数字(0-9)とマイナス記号(-)のみを用いて下さい。

ファイル名の例

課題の分類：関東東海 >水田作畑作 >冬作物 >小麦－1－A1－1の場合

PDFファイル名は1-A1-1.pdfとなります。

2. 奨励品種決定調査に関する資料

「奨励品種決定調査試験概要」「奨励品種決定調査事業の現状」については、別添4の様式に従って、関係全場所が作成して下さい。

3. 新品種、系統関係の資料

「新品種候補」、「新配付系統」、「育種経過概要」、「配付系統の累年成績」については、別添5の様式を参照して、育成場所が作成して下さい。

4. 奨励品種決定調査試験概要、奨励品種決定調査事業の現状についても、CD-ROMに掲載しますので、概要書と同様に課題の区分をつけ、ファイル名も概要書と同様につけて作成して下さい。

5. 重点検討事項「気象変動が麦類の生産に及ぼす影響と、収量・品質安定化のための対応技術」については、別途、発表者に連絡させていただきます。

6. 問い合わせ先（事務局）

中央農研 温暖平坦地水田輪作研究（関東水田輪作）グループ 渡邊和洋

電話：029-838-8822 FAX：029-838-8484

E-mail: kanto-suiden@naro.affrc.go.jp

様式A

平成23年度 関東東海北陸農業試験研究推進会議
 関東東海・水田作畑作部会 冬作研究会(麦類奨励担当者会議を含む)
 会議・懇親会・宿泊申込書

所属機関名	氏名	性別*	役職	電話番号*	FAX*	E-Mail*	9月14日	9月15日				9月16日		
							宿泊	冬作研究会	懇親会	懇親会バス		宿泊	冬作研究会	宿泊
										往路	復路			

1. 会議・懇親会・宿泊の申込みは○, ×で記入してください。
2. 宿泊は筑波事務所共同利用施設(フロントTEL:029-838-7220)を予約します。宿泊料金は各自お支払いください。
* 性別, 電話番号, FAX, E-Mailは宿泊希望者のみ記入してください。
3. 懇親会はホテルスワ(つくば市手代木302, Tel 029-836-4011)で行います。農林団地とホテルスワの間の移動にはバスを手配しますので, 送迎を希望される方は, その旨もご記入願います。(会費: 4500円)
4. 8月29日までに本様式を事務局(中央農研関東東海水田輪作研究チーム、E-mail: kanto-suiden@naro.affrc.go.jp)へ電子メールに添付してお送りください。
変更は9月10日までに事務局へ電子メールでお願いします。それ以降の変更の場合、費用の負担をお願いする場合があります。
5. 会議中の連絡は中央農業総合研究センター大会議室 (TEL:029-838-8497)をお願いします。